

松本国際中学校 学校通信

10号(2023年(令和5年)3月31日)

【総合発表会】

3月1日に総合発表会を行いました。総合発表会では、学究系・スポーツ系それぞれ1年間学んできたことを発表しました。スポーツ系では各部活の様子を中心に報告をし、フォームの実践や動画の紹介をしました。学究系ではそれぞれが調べ出したテーマについて調べ考察しまとめたものを自分たちでスライドにして発表をしました。



【生徒会役員が決まりました】

初めての生徒会長選挙が行われ、生徒会長に早田寧音さん(2-2)、副会長に小出ことみさん(2-1)が選ばれました。今まで無かったものを作り上げる、それはとても大変なことだと思いますが、二人を中心に松本国際中学校がまた一つ上のステップに進んでほしいと期待しています。



生徒会役員

生徒会長 早田寧音

副会長 小出ことみ

本部書記 古籬聖美・降幡柚季

風紀(正) 矢野目汐苑 (副) 飯ヶ濱咲介

清掃(正) 藤岡夕結奈 (副) 市川秋凪

保健・給食(正) 高山恋寿 (副) 宮澤舜

文化(正) 竹俣希琉 (副) 松沢さくら

ボランティア(正) 松沢尚紀 (副) 田多井雄幸



【英語検定2級に田多井くんが合格】

令和4年度第3回実用英語技能検定試験で、田多井雄幸くん(2-1)が見事2級に合格しました。2級取得となると大学入学試験の出願基準や合格基準にも関係してくるレベルとなります。素晴らしい結果でした。次年度もぜひ積極的に英語検定等の資格取得に励んで自らの学力向上、学習目標の一つにしてほしいと思います。そして身につけた力を実践に結び付けてほしいと思います。

【3学期終業式】

3学期終業式が行われました。最初に各種表彰授与が行われました。

意見発表では1年の伊藤太生くんが「新しいことがたくさんあった1年間だった。部活動では調子の良い・悪い状況について考え、フロー理論を調べた。勉強のやり方は1学期の反省を踏まえ2学期に学習アプリの使用、2学期の反省を踏まえ3学期の授業方法を考えて実践した」と述べ、1年の園田和佳さんは「苦手だった勉強を頑張った。積極的に検定も挑戦し、英語検定を取得できた。来年度は宿題や課題の提出期限を守れるように取り組みたい」と発表しました。2年の佐倉環希さんは「3学期は立会演説会やクラスマッチで一体感を感じた。クラスマッチは負けて悔しかったけど楽しめた」と述べ、2年の大久保拓将くんが「今まで自宅での勉強が不足していたが3年生に上がるにあたり自分で変わっていきたい。部活への取り組みは1年次に比べだいぶ変わってきた。3月21日から行われる全国大会ではチームの仲間全員で勝ち抜いていきたい」と抱負を述べました。

永原経明校長先生からは「反省と新たな目標を持ち、はりきって4月を迎えてほしい」とお話がありました。

【離任式】

この3月で永原経明校長先生、三浦先生が中学校を離れることになりました。1年間本校に勤め、1年2組の担任だった三浦先生からは「今年、みんなが学究系のゼミや部活動を頑張っている姿が思い出に残る」とお話しして下さいました。中学校創立から学校長を務めた永原経明校長先生からは「人生は思ったより短いもの。あっという間に過ぎていく。しかし生徒皆さんの人生はまだ真っ白いキャンバスそのもので、これから如何様にも塗っていくことができる。1期生の2年生も、もうすぐ先輩になる1年生も、4月からは3学年が揃う学校で輝いてほしい。今後の皆さんに期待している」と惜別の言葉を述べました。

お二人ともありがとうございました。

【今後の予定】

4月6日 1学期始業式 (8:30 登校)

7日 3期生入学式 (在校生は休み)

10日 給食開始

【後記】4月にはついに全校が揃うことになります。2022年度を振り返ると、英語検定も、意見発表も、学力も、部活動も、時につまずきがあっても、皆素晴らしいチャレンジでした。しかしそれらは一歩ずつ一歩ずつ歩んできた小さな歩みが気付けば大きな結果になっていくのだと思います。目の前のことを一生懸命頑張ってみましょう。それが、後で振り返った時に大きな形になるはずです。徳川家康はこう述べています、「人の一生は重荷を背負うて遠き道を行くがごとし。急ぐべからず」。毎日の積み重ねを大事に、コツコツと。いつかきっと、皆さんの道は拓(ひら)けることでしょう。(山崎)